

国際山岳医に学ぶ 「実践ファーストエイド」

安全登山委員会はこの度、国際山岳医 稲田 真 氏をお迎えして、ファーストエイド講習会を開催することと致しました。稲田氏は元自衛隊医官であり国際山岳医師でもあられると共に現在は山岳医療サポート事務所を運営する、山の医療のエキスパートです。参加者の皆様には日帰り登山の荷物をお持ちいただき、稲田氏と一緒に実践的なファーストエイドを学んでいただきます。

日 時： 2026年6月20日（土）13:30～16:30
（受付 13:00～）

会 場： StudioPACKS 南浦和本社店

募集人数： 埼玉支部会員 30 名（参加費 2,000 円）

持 参 品： 普段日帰り登山で携行している持ち物
（ザックとその中身）

そ の 他： ご質問等は事前にお知らせください（5 月末締め切り）

お申込先： isokana1004@gmail.com 磯崎まで
お名前会員番号を送ってください

申込締め切り：5月31日（定員になり次第締め切ります）



※講習終了後に希望者で懇親会を予定しております。



稲田 真 氏 略歴

- 1984年 東京生まれ、東京育ち
 - 1989～2003年 筑波大学附属小学校～高校
 - 2003年 防衛医科大学校入学
 - 2009年 防衛医科大学校卒業。航空自衛隊に医官として任官
 - 2015年 日本で42番目の国際山岳医取得
 - 2017年 山梨県北杜市にて山岳医療パトロール活動を開始。現在まで継続中
 - 2020年 防衛医科大学校研究科博士課程卒業
研究テーマは「高山病のメカニズム解明」
 - 2022年 航空自衛隊を退職し、山岳医療サポート事務所を設立
WMA インストラクターとなる
- 「山岳医療 chippeco ちゃんねる」にて山岳医療に関する役立つ情報を配信中

主催：公益社団法人日本山岳会埼玉支部安全登山委員会